

年 組 名前 :

【富士山登山鉄道構想】

世界遺産に登録された富士山は、混雑や渋滞が深刻。混雑を抑えるため、ふもとから5合目までの県道上に登山鉄道を整備する構想。

問1

富士吉田市は、富士山登山鉄道構想への賛否を問うアンケートの中間結果を発表しました。全国から何人の回答と、賛成と反対の割合を教えてください。

・回答数

.....

・賛成

.....%

・反対

.....%

問2

アンケート自由記述には、どのような意見がありましたか。

賛成 :

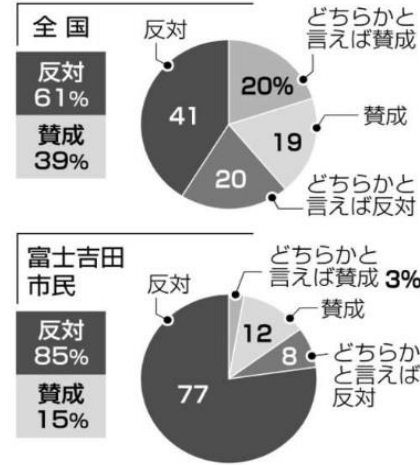
反対 :

問3

あなたは、富士山登山鉄道構想を、どのように考えますか。自由に教えてください。

.....  
.....

富士山登山鉄道構想の賛否について (11月30日現在、富士吉田市アンケート)



富士吉田市は6日、山梨県が進める富士山登山鉄道構想への賛否を問うアンケートの中間結果(11月30日現在)を発表した。全国から1万2531人の回答があり、賛成が39%、反対が61%で、このうち市民は反対が85%に上った。市は受け付けを年内まで延長し、来年1月には関係者を集めた意見交換会を開く。

登山鉄道「反対」6割  
富士吉田市調査 市民は85%

中間結果

6日の定例会見で発表した。全国からの回答を見ると、構想への賛否は「賛成」19%、「どちらかと言えば賛成」20%、「反対」41%、「どちらかと言えば反対」20%だった。構想の認知度は「知っている」が46%で、「知らない」が54%。構想を知っている人の内訳は「反対」が74%で、「賛成」の26%を大きく上回った。構想を知らない人の回

答では賛否が50%ずつに分かれた。富士山への登山経験がある人の回答では「反対」66%、「賛成」34%だった。自由記述では賛成意見として「世界遺産にふさわしい景観になる」といった意見がある一方、反対意見では「神聖な富士山を汚すべきでない」などが寄せられている。構想への賛否を、1233人の市民の回答に絞って見ると、「賛成」12%、「どちらかと言えば賛成」3%、「反対」77%、「どちらかと言えば反対」8%で、反対が多くを占めた。

〈仲沢篤志〉

について、山梨、静岡両県の富士山に関わる関係者や観光事業者、環境団体を集めた意見交換会を開く。

(2023年12月7日付 山梨日日新聞19面)